

第3回 川崎市長杯ボッチャ大会 開催要項

1 目的

本市では、「誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指せる地域づくり」を目指し、共生社会の実現に向け、「かわさきパラムーブメント」を推進している。かわさきパラムーブメントにおけるレガシーとして、「障害などの有無にかかわらず誰もがスポーツ・運動に親しんでいるまち」を掲げている。

パラスポーツを理解・体験する第一歩として最適なスポーツの一つである「ボッチャ」を通じて、障害者がスポーツをする機会を創出するとともに、スポーツを楽しみながら障害に対する理解を高めることのできる機会の提供を図るため開催する。

2 主催

川崎市

3 主管（予定）

川崎ボッチャクラブ

4 後援

一般社団法人日本ボッチャ協会

5 協力（予定）

川崎市パラスポーツ指導者協議会

6 開催日時

令和7年1月18日（土）9時30分から16時まで（予定）

7 会場

カルッツかわさき 大体育室

8 参加チーム数

50チーム

※応募多数の場合は抽選による

※選手の中に障害者または小学生以下の子どもがいるチームは一部優先する。

9 参加条件

(1) 1チーム3名とする。

(2) チームのメンバー全員が本市在住・在勤・在学、本市内の障害者施設に入所・通所の

いずれかに該当すること。

10 試合形式

- (1) 試合は1チーム、3名の選手で行う。
- (2) 予選及び決勝トーナメントは2エンドで行う。ただし、決勝戦および3位決定戦については、4エンドで行う。
- (3) 予選リーグを行い、各リーグ1位・2位による決勝トーナメントを実施する。
同点の場合は、各チームの代表者による1球のタイブレイクで勝敗を決める。ただし、タイムブレイクは得点1としてカウントしない。また、予選リーグの順位は、勝敗が同じ場合、①勝ち数、②直接対決の勝敗、③得失点差、④総得点の順で順位を決定します。①～④で決まらない場合はタイブレイクを実施し決定する。

11 競技規則

- (1) 本大会は日本ボッチャ協会競技規則及び日本ユニバーサルボッチャ連盟競技規則に準じて実施する。
ただし、スローイングボックスについて3m×2.5mの2ボックスとする。
- (2) 選手登録をした3人に満たない場合は、試合不成立とし、交流戦扱いとする。その場合の試合結果は0-5の負けとする。
- (3) 投球練習は、各試合開始前の1分間とする。
- (4) その他、疑義が生じた場合は審判長の判断とする

12 表彰

1位～4位のチームとする。

13 申込方法・期間

申込書を持参、郵送、FAXまたは応募フォームからの申込みとする。

申込期間：令和6年9月17日（月）から10月31日（木）17時まで

14 参加費

無料

15 留意事項

- (1) ランプ使用者はアシスタントを用意すること。
ただし、アシスタントは同じチーム内の選手が兼ねることができる。
- (2) 審判への質問等はチーム代表者のみとする。
- (3) ウォーミングアップは、試合開始前までに選手待機所等で行うこと。
- (4) 体調がすぐれない場合は、必ず役員に申し出ること。

- (5) 主催者が、競技結果や大会で撮影する写真や動画等は、ホームページやSNS、チラシへの掲載などの広報活動等に使用する場合があります。また、大会当日、報道機関が取材を行い、写真や映像がテレビ・新聞等で報道されることがあるので承知の上参加すること。
- (6) 本大会に関する個人情報は、プログラム記載、結果記録等大会運営に係る範囲でのみ使用する。